

(このメールは個人情報保護のためBCCで送信しています)

—vol. 5 2016. 11. 9

都市農地活用支援センターメールマガジン —Nacufum—

—National Advice Center of Urban Farmland Use Mailmagazine—

<http://www.tosinouti.or.jp/>

晩秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

(一財)都市農地活用支援センターは、この10月8日に創立25年を迎えました。皆様に支えられ、四半世紀、ここまで歩んできてことができました。皆様に感謝申し上げます。これからも、都市農地活用支援に関する事業を推進して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、今回は、第5号を発信いたします。詳細な内容につきましては、以下の目次をご覧ください。

◆停止・変更について

このメールは、都市農地活用に関する調査研究をされている方や(一財)都市農地活用支援センター(以下「当センター」)の「農」のある暮らしづくりアドバイザー及び申込者、講演会やゼミナールにご参加いただいた方及び出版物の申し込みをいただいた方等を中心にお送りしております。お心当たりのない、または配信を希望されない方は、下記メールアドレスにご連絡ください。

また本メールを配信停止する場合・配信先アドレスの変更も以下のメールアドレスにご連絡ください。

停止・変更等のご連絡は[こちら](#)までご連絡ください。

【目次】

1. 「定期講演会2016」を開催しました
2. 情報誌「都市農地とまちづくり」第71号を公開しました
3. 情報誌「都市農地とまちづくり」バックナンバー創刊号(1994年10月)及び第14号から第32号(2002年4月)を追加・掲載しました
4. 平成28年度「農」のある暮らしづくりアドバイザー派遣事業の申し込み状況
5. 出版物の紹介

6. その他お知らせ

◆都市農地活用支援に関する情報をお待ちしております◆

このメールマガジンは、当センターメールマガジン事務局が、都市農地関連の最新情報をお届けするものです。

都市農地活用支援に役立つヒント等、皆様からの情報提供をお待ちしております。

ご意見・問い合わせはこちらまで ⇒ news@tosinouti.or.jp

| 1 | トピックス

◆◇◆

定期講演会 2016 開催を開催しました

◆◇◆

10月25日（火）の午後に、渋谷区にある東京ウィメンズプラザホールにて、「定期講演会 2016」を開催しました

本講演会に多数の方にご参加いただきました。改めて御礼申し上げます。

さて、本講演会は、都市農地の関係者をはじめとして幅広い層の方に、都市における貴重な資源である農地の役割と活用・保全のあり方を考える契機としていただくため、毎年、国土交通省が提唱する「土地月間」に併せて実施しています。

今回は、昨年4月成立した「都市農業振興基本法」とそれを受けた今年の5月に閣議決定された「基本計画」に関する情報提供といたしまして、「都市農業振興基本法・基本計画を受けた国の取り組み状況」について、国土交通省都市局都市計画課の野村課長補佐からご講演いただきました。

また、講演1では、「都市農業・都市農地の今後の可能性（関西の事例を踏まえて）」というテーマで大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科教授・研究科長の増田昇氏からご講演いただきました。

さらに、講演2では、本講演会で毎年恒例となっている定期借地権について「定期借地権活用についての新たな視点」というテーマで定期借地権推進協議会運営委員長の 大木祐悟氏からご講演いただきました。

| 2 | トピックス

情報誌「都市農地とまちづくり」第71号を公開しました

◆◇◆

情報誌「都市農地とまちづくり」は、当センターが都市農地を活用したまちづくりに関する情報をタイムリーに特集化して提供している定期刊行物です。

平成6年（1994年）10月に創刊されてから、平成23年（2011年）の第67号までは、印刷製本して有償販売していましたが、第68号からは印刷製本をやめ、最新の71号までホームページ上で公表掲載しています。

第71号は、「新しい都市農地・都市農業を展望する」といたしまして、伊丹市及び名古屋市から寄稿して頂いております。

また、「農のある暮らしづくり」の多面的な取組み」といたしまして、大阪府、小平市、(一社)日本基金及び高橋賢一法政大学名誉教授から寄稿して頂いております。併せて、当センターの職員による執筆分を掲載しております。

内容の詳細につきましては、以下をご参照ください。

(参考)

[情報誌「都市農地とまちづくり第71号」](#)

| 3 | トピックス



情報誌「都市農地とまちづくり」バックナンバー創刊号（1994年10月）及び第14号から第32号（2002年4月）を追加・掲載しました



都市農業振興基本法のもと、農と住の調和したまちづくりへの関心と期待が高まっています。多くの関係者の皆様のご要望に応え、絶版となっていた情報誌「都市農地とまちづくり」の創刊号（1994年10月）及び第14号（1997年12月）から第32号（2002年4月）までの全文を新たにホームページに追加・掲載しました。現在のまちづくりを考える上でも大いに参考になると思います。

| 4 | トピックス



平成28年度「農」のある暮らしづくりアドバイザー派遣事業の申し込み状況



5月17日から開始した本事業も、約半年が経とうとしております。今年度は全国からの申し込み件数が150件を超えました。食育を始め農福連携、各種イベント、6次産業など多岐に渡る申込をいただきまして、全国のいたるところにアドバイザーを派遣しております。

今年度のアドバイザー派遣の年間の目安は、200件としておりますので、お早めにお申し込みください。「農」のある暮らしづくりを推進している地方公共団体の方を始め、NPO法人の方や有志でグループ活動されている方などで、もう少し踏み込んだ内容にしたい場合などにはぜひご相談ください。

アドバイザー派遣を希望する方は以下の URL から詳細をご覧ください。
電話による派遣についてのご相談もお受けしております。

<http://www.tosinouti.or.jp/shientaisaku/index.html>

電話 03-5823-4830

| 5 | トピックス



出版物のご案内



当センターでは、以下の出版物を発行しまちづくりに関する情報提供に努めております。
申込まれる方は、当センターあてに直接お申込ください。

◎「平成25年度・26年度定期借地権付住宅の供給実態調査」

平成25年度及び平成26年度に民間事業者及び公的主体により新規供給された定期借地権付住宅供給実態の集計分析を行うと共に、平成5年からの供給の経年動向をまとめ、累積値をもとに分析

(1,000円/送料別途)

| 6 | トピックス



その他お知らせ



◎関連記事のご紹介

・10月21日(金)午前11時～

自民党政調、都市農業振興に関する小委員会

議題: ①平成29年度関係予算概算要求・税制改正要望等について

②都市農業振興基本計画に基づく新たな制度の検討について

③国土交通省の制度検討状況について

・JA東京グループ 平成29年度農業政策・税制改正要望

http://www.tokyo-ja.or.jp/topics/pdf/160928_youbou_01.pdf

・未来へつなぐ都市農業

<https://www.youtube.com/watch?v=l11L8WSKyCw>

・不動産・地域活性化シンポジウム 2016『私たちが考える これからの地域の活性化 ―定期借地権とエリアマネジメントの活用―』開催のご案内

<http://teikishakuchi.com/news/009139.html>

都市農地活用支援センターメールマガジン -Nacufum-

<http://www.tosinouti.or.jp/>

(一財) 都市農地活用支援センター メールマガジン事務局

TEL 03-5823-4830 / FAX 03-5823-4831

E-Mail: news@tosinouti.or.jp
